

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	給付金加算等措置	原子力発電施設周辺地域加算給付金交付事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所		いちき串木野市 羽島・荒川地区		
交付金事業の概要	小売電気事業者等から電気の供給を受けている一般家庭, 工事等に対する給付金			
総事業費	5,846,214	交付金充当額	5,846,214	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	5,846,214	
交付金事業の成果目標	<p>いちき串木野市は, 川内原子力発電所の立地市である薩摩川内市に隣接する市であり, 中でも羽島, 荒川地区は原子力発電所から概ね10kmの範囲内に位置し, 約1,050世帯, 約2,200人が生活しています。</p> <p>当該地区の電灯需要家及び電力需要家に対して, 原子力発電所の立地市と同等となるよう従来の原子力立地給付金に加算(電灯需要家1戸あたり250円・電力需要家1Kwあたり63円)することで, 住民の立地市との不均衡感を取り除き, 原子力発電の必要性について理解促進を図るとともに, 地域住民の福祉の向上を図ることを目標とします。</p>			
交付金事業の成果指標	<p>当該地区の電灯需要家及び電力需要家に対して, 原子力発電所の立地市と同等となるよう従来の原子力立地給付金に加算します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電灯需要家(計画)3,732,000円(250円×14,928戸) ・電力需要家(計画)1,167,390円(63円×18,530kw) 			
交付金事業の成果及び評価	<p>当該地区の電灯需要家及び電力需要家に対して, 従来の原子力立地給付金に加算(電灯需要家1戸あたり250円・電力需要家1kWあたり63円)することで, 住民の不均衡感を取り除き, 地区住民の生活の安定を確保するとともに, 原子力発電の必要性についての理解につながりました。</p> <p>加算給付金交付実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電灯需要家3,744,000円(250円×14,976戸) ・電力需要家1,166,931円(63円×18,523kw) 			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	加算給付金の交付	一者随契	一般財団法人 電源地域振興センター	5,846,214
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	串木野健康増進センター空調設備改修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所		いちき串木野市新生町 地内		
交付金事業の概要	<p>串木野健康増進センターでは、市民が安心して子どもを産み、健やかに成長することを図るため、健診など様々な事業を実施しています。当該施設の空調設備の故障が頻発し、施設の利用に支障が生じているため、空調設備の改修に交付金を充当します。</p> <p>・空調機設備 室外機5台、室内機28台 パッケージルームエアコン4台、ルームエアコン1台 冷媒配管257m、ドレン配管64m 電気設備1式、既存設備撤去処分1式</p>			
総事業費	24,084,000	交付金充当額	23,000,000	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	23,000,000	
交付金事業の成果目標	<p>いちき串木野市では、第1次総合計画に基づき、保健医療福祉分野で様々な取組を実施しています。その中でも、乳幼児から高齢者までの健診・教室等の会場となる串木野健康増進センターの空調設備を改修することにより、快適な施設環境の整備とともに、健康づくりが推進され、地域住民の福祉の向上が図られることを目標とします。</p>			
交付金事業の成果指標	<p>いちき串木野市第1次総合計画に基づき、乳幼児健診受診率を増加させ、利用者数の維持・向上に努め、より一層市民の健康づくりの推進を目指します。</p> <p>乳幼児健診受診率 平成27年度実績 95.3%→目標 平成28年度 95.4%</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>本交付金の活用により、空調機を更新することができ、施設の維持管理が確保され、利用者が快適に過ごすことができました。また、乳幼児検診率も平成27年度から0.1%増加の95.4%となり、健康づくりが推進されたと考えています。今後も利用者数の維持・向上を図り、地域住民の福祉の向上を目指します。</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	空調設備の改修	指名競争入札	テクノ冷熱株式会社	24,084,000
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
3	地域活性化措置	いちき串木野づくし産業まつり補助事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所		いちき串木野市西薩町		
交付金事業の概要	<p>いちき串木野市の商工会, 農林業, 水産業等各業界が一体となり, 地場製品の開発や販路拡大等の広報啓発を図る「産業まつり」の実施団体への補助に交付金を充当します。</p> <p>・いちき串木野づくし産業まつり開催経費の補助(平成28年10月29日(土)・30日(日)開催)</p>			
総事業費	7,000,000	交付金充当額	6,481,481	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	6,481,481	
交付金事業の成果目標	<p>いちき串木野市では, 第1次総合計画に基づき, 商業・サービス業の振興に取り組んでいます。今回の事業により, 情報発信が図れるとともに, 商工業, 農林業, 水産業等の関係団体が一致団結し, それぞれがアイデアを出し合うことにより, 地域の特性の再発見, 地産地消, 新たな特産品の開発など, 地元産業経済の活性化につながり, 地域住民の福祉の向上が図られることを目標とします。</p>			
交付金事業の成果指標	<p>来場者数 平成27年度 約8万7千人 →平成28年度 約9万人</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>本交付金の活用により, 産業まつり開催経費の補助を行うことができました。開催2日間で, 延べ93,000人の来場者があり, 産業経済の活性化と産業振興に繋がる経済効果の高いイベントになったと思われまます。また, 来場者に実施したアンケートでは祭りについての満足度が53%, どちらかといえば満足が39%との結果であり, 「いちき串木野づくし産業まつり～地かえて祭り～」を開催でき, 本市の商工業, 農林業, 水産業等の関係団体や行政等が一致団結して, それぞれがアイデア(知恵)を出し合うことにより, 地域の特性も再発見できるなど, 有意義なイベントとして, 盛大に開催することができ, 地域住民の福祉の向上が図られたと考えています。</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	イベント開催経費の補助	補助	いちき串木野商工会議所	7,000,000
		計		7,000,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
4	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	川上駐車場整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市	
交付金事業実施場所		いちき串木野市川上	
交付金事業の概要	<p>いちき串木野市川上には、「市来運動場」や、森林浴や桜の名所として名高い「観音ヶ池市民の森」など多くの来訪者が集まる施設がある一方で、駐車場が不足しており、路上駐車が見られるなど安全性の確保が課題となっています。そこで、駐車場所を気にせず、多くの来訪者がスポーツ大会やイベント等に参加できるよう、新たな駐車場整備に交付金を充当します。</p> <p>・駐車場整備(駐車可能台数:78台, 工事延長L=88.0m, 路側工L=289.0m, 舗装工A=1,776.0m²)</p>		
総事業費	12,258,000	交付金充当額	11,000,000
		うち文部科学省分	0
		うち経済産業省分	11,000,000
交付金事業の成果目標	<p>いちき串木野市川上は、「市来運動場」や「観音ヶ池市民の森」の施設があり、スポーツ大会、イベント等で年間を通して多くの来訪者で賑わう場所であることから、利用者や地域住民が安心・安全に利用できる新たな駐車場を整備することで、より地域が活性化し、地域住民の福祉の向上が図られることを目標とします。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>桜まつりイベントの来訪者数 27年度:2,500人→28年度:2,600人</p>		
交付金事業の成果及び評価	<p>本交付金の活用により、駐車場不足による渋滞・路上駐車等が緩和され、平成29年3月に開催された「桜まつりイベント」においては、昨年度より500人多い3,000人の人手で賑わい、地域の活性が図られ、地域住民の福祉の向上が図られたと考えています。</p>		
交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方
	駐車場の整備	条件付一般競争入札	株式会社 石橋組
			12,258,000
		計	12,258,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
5	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	生冠中学校グラウンド等改修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所		いちき串木野市生福		
交付金事業の概要	<p>生冠中学校グラウンドは、学校体育はもちろんのこと、地域スポーツ少年団活動、地域行事などに利用されているほか、敷地内の通路についても地区交流センターへの通路として地域住民等も長年利用しています。しかし、雨が降るとグラウンド一帯が水溜まりとなり、数日間使用できない状態が続くことが多く、敷地内通路についても陥没等が生じています。そこでグラウンド改修及び敷地内の舗装工事に交付金を充当します。</p> <p>【グラウンド改修】・グラウンド舗装工A=6,608.6m² ・幹線暗渠排水管(φ150)L=184.3m ・支線暗渠排水管(φ100)L=283.8m 【敷地内通路の改修】・舗装工L=91.6m</p>			
総事業費	51,840,000	交付金充当額	39,883,445	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	39,883,445	
交付金事業の成果目標	<p>生冠中学校グラウンドにおいては、排水状況が芳しくなく、学校屋外行事及び開放事業を実施するにあたり降雨後数日間使用できないなど利用に支障をきたしているため、土中の暗渠排水管の埋設と透水性が高く風雨の影響をうけにくい表土の敷設を行い、利便性の向上を図ります。</p> <p>また、敷地内通路が平滑性に乏しく歩行や車輛の安全な通行の妨げとなっているため、再舗装により平滑性を向上させ、生徒及び地域住民の安全な通行を確保し、地域住民の福祉の向上を図ることを目標とします。</p>			
交付金事業の成果指標	屋外教育環境整備実施率 平成27年度 64%(14校中9校)→平成28年度目標 71%(14校中10校)			
交付金事業の成果及び評価	<p>本交付金の活用により、グラウンドの排水性能が向上し、降雨翌日からグラウンドを利用できる状況に改善され、学校及び開放事業利用者が利用できる日数が増えたことから、体育活動や地域活動等の増進が図られました。今年度の事業実施により、屋外教育環境整備実施率は71%となり、今後も屋外教育環境の整備充実により、地域住民の福祉の向上を図ることを継続する予定です。</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	グラウンド及び敷地内通路の改修	条件付一般競争入札	有限会社 古川建設	51,840,000
	計			
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無